

情報セキュリティ基本方針

株式会社 昭和システムエンジニアリング（以下「当社」という。）は、情報資産を適正に保護し運用するために、経営理念及び行動指針に基づき、以下の情報セキュリティ基本方針を定め、お客様や社会から安心かつ信頼される企業を目指して、情報セキュリティの維持、向上に取り組みます。

1. 法令等の遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令、国が定める指針、その他当社規程等を遵守するとともに、違反者に対しては関連法令、就業規則等の定めにより適正に処分し、情報資産の保護に努めます。

2. 責任と管理体制

当社は、情報セキュリティ管理体制を確立し、情報資産を適正に保護・運用するための権限と責任を明確にします。

3. 安全管理措置

当社は、情報資産を不正アクセス、漏えい、改ざん、紛失・盗難、破壊等の脅威から保護するために、組織的、人的、物理的、技術的施策を講じます。

万一情報セキュリティインシデントが発生した場合は、迅速な原因究明、対策を実施し、被害を最小限に抑えるように努めるとともに、再発防止策を講じます。

4. 情報セキュリティの教育

当社は、全従業員が情報セキュリティの重要性を認識し意識を高めるために、継続的な教育を実施していきます。

5. 継続的な改善

当社は、経営方針・事業内容の変更、流動的なIT社会への適合、法令等の制度改正、および監査の改善要求等により、定期的に情報セキュリティポリシーを見直し、継続的な改善を行なっていきます。

制定日 平成28年4月1日

株式会社 昭和システムエンジニアリング

代表取締役社長 尾崎 裕一